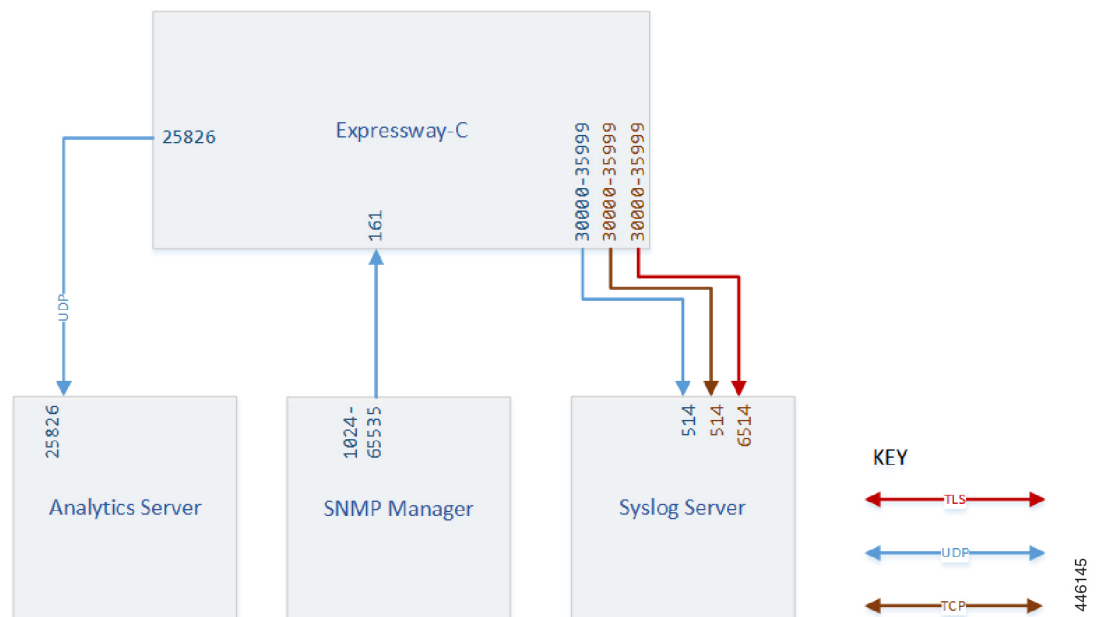




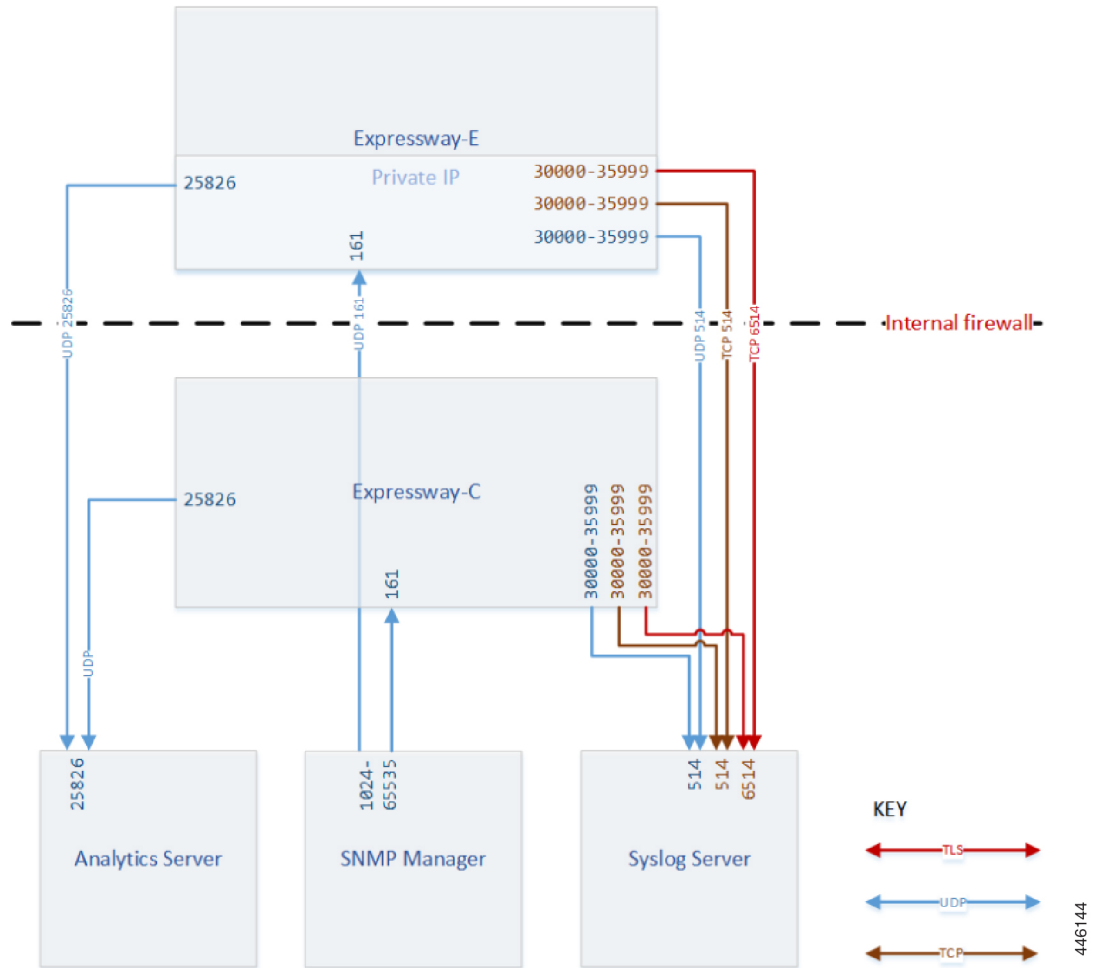
## サービスアビリティ

- 有用性 : Expressway-C (1 ページ)
- 有用性 : トラバーサルペア (2 ページ)
- 有用性ポート : トラバーサルペア (2 ページ)

### 有用性 : Expressway-C



## 有用性：トラバーサルペア



## 有用性ポート：トラバーサルペア

表 1: Expressway-E および Expressway-C の有用性ポート

目的	送信元IP	送信元ポート	プロトコル	宛先IP	宛先ポート
ネットワーク管理 (SNMP)	SNMP マネージャ	1024 ~ 65535	UDP	Expressway-C	161
システムメトリック	Expressway	25826	UDP	分析サーバー	25826

目的	送信元IP	送信元ポート	プロトコル	宛先IP	宛先ポート
リモートロギング (syslog)	Expressway	30000 ~ 35999	UDP	Syslog サーバー	514
リモートロギング (syslog)	Expressway	30000 ~ 35999	TCP	Syslog サーバー	514
リモートロギング (syslog)	Expressway	30000 ~ 35999	TLS	Syslog サーバー	6514



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。